

# 「えひめIT人材育成キャンパス」

地域連携型若年者IT人材育成研修

## —技術者を目指す学生と若手SEのための『伝える力』講座—

仕様書・取扱説明書・レポートなど各種資料作成に必要な読解・記述のスキル向上  
現役SEや若手社員との交流を通して、IT企業で役立つスキル、コンピテンシーを知る

- 【日時】 平成29年12月14日(木)、12月20日(水)、  
平成30年1月10日(水)、1月17日(水)、1月30日(火) 各17:30～19:30
- 【場所】 愛媛大学総合情報メディアセンター 4階第6演習室  
松山市文京町3 愛媛大学城北キャンパス内
- 【対象学生】 専門学校生、大学生
- 【定員】 15名(応募多数の場合、お断りすることがあります)
- 【応募締切】 平成29年12月7日(木)(受講申込書によりお申込下さい)
- 【共催】 愛媛県IT推進協会、愛媛大学産学連携推進センター
- 【受講料】 無料
- 【講師】 愛媛大学 小林真也 教授  
(IT人材育成を行う文部科学省事業の拠点の代表や、情報処理推進機構等の人材育成関係の委員、人材育成に関する講演など、人材育成活動への参加・参画多数)
- 【その他】 講座でDropboxを使用するので、事前にDropboxの登録を行って下さい。  
既に登録済みの方は、そのアカウントを使用して下さい。  
(参考 <https://www.dropbox.com/ja>)  
県内IT企業の若手SEと共に演習を行います。  
全日程(5日間)の参加を原則とします。  
1月30日(火)は研修終了後、県内IT企業との交流会を開催します。  
なお、各研修日の受付は30分前から行います。



## カリキュラム概要

内容等一部変更になることがあります。予めご了承ください。

この講座では、技術者のみならず、職業人として求められる言語能力を高めることを目的としています。

意思伝達、情報伝達をおこなうための文章作成は、技術者に求められる基礎的な能力であると共に、優れた技術者であるほど、高い言語能力を備えています。

言語能力を体得することは、決して難しくありません。しかしながら、適切な学習を行わないと、その体得は困難であり、また、コミュニケーションそのものに対しても、誤った理解をしてしまいます。

本講座で行う活動と、その活動による効果は以下の通りです。

- ・ 名文と明文 感動を呼び起こす文章と情報を正確に伝える文章との違いを理解します。
- ・ 文章の要約体験を通して、文章における構造や文章を通して伝える内容に対する意識を高めます。
- ・ アクセス案内の文章を作成し、コミュニケーション能力の基本を経験します。
- ・ お得意様への相撲観戦の御案内の作成を通して、コミュニケーションに望む姿勢、意識を高めます。
- ・ トランプのゲームである「ババ抜き」の遊び方を解説する文章を作成し、より高度な、文書作成を体験します。

なお、この講習では、講義型講習と、演習型実習の組合せで行われます。実習での積極的な活動が、言語能力の獲得には、より高い効果をもたらします。